

## 電力需要予測・最適化技術の高度化に向けた 蓄電池保有型アグリゲーション事業開始

～系統用蓄電池保有子会社設立と Shizen Connect との提携～

BIPROGY は、系統用蓄電池を活用したアグリゲーション事業<sup>注1</sup>開始に伴い、系統用蓄電池（蓄電所）を保有・運用する子会社「BIPROGY Energy Storage 合同会社」を設立しました。本事業では、BIPROGY Energy Storage 合同会社で得た実運用データや知見を活用し、当社が担うアグリゲーション事業およびエネルギー分野における IT サービスの高度化を図ります。これにより、電力システムの安定化と再生可能エネルギーの普及に寄与するとともに、当社が保有する AI・予測技術の高度化による既存サービスの付加価値向上、ならびにエネルギー分野におけるさらなるサービス拡充を目指します。

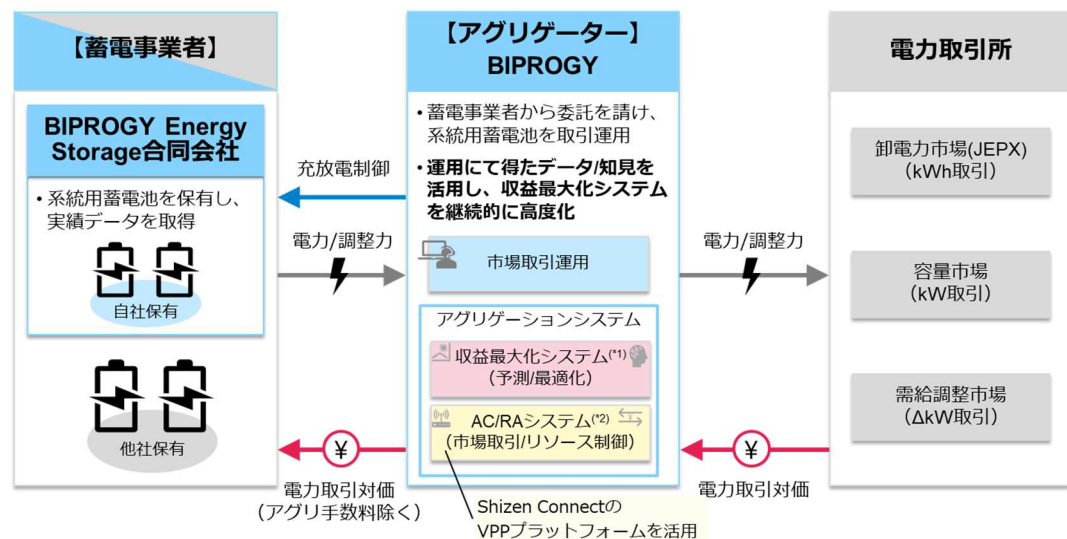
また、本事業をはじめとするエネルギー分野における事業拡大を目的として、バーチャルパワープラント<sup>注2</sup>（以下、VPP）プラットフォームを開発、提供する Shizen Connect と資本業務提携契約を締結しました。今回の業務提携により、VPP プラットフォームを活用したアグリゲーション事業に関する知見の獲得を推進していきます。

### 【子会社設立の背景と目的】

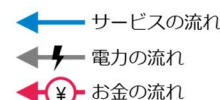
再生可能エネルギーの導入拡大や電力需給の変動性の増大に伴い、電力の需給予測および安定供給の維持が一層困難になっています。従来は、大規模発電設備の運転状況を調整することで安定供給を実現してきましたが、中小規模の発電設備や蓄電設備を効率的に運用する「電力アグリゲーションビジネス」が、安定供給を支える有力な選択肢の一つとして注目されています。

これまで BIPROGY は、予測・最適化などのデジタル技術を強みとして、エネルギー分野におけるシステム提供および IT サービスを展開してきました。アグリゲーションビジネスにおける IT ニーズの高まりを受け、当社が提供する IT サービス・運用サービスを高度化すべく、業務ノウハウおよび運用データの蓄積を目的として、系統用蓄電池を活用したアグリゲーション事業を実装・高度化するための実業基盤として、本事業を推進します。本事業において、事業運営および実証を担う設備保有会社として子会社を設立します。

### 【系統用蓄電池を活用したアグリゲーション事業の概要】



\* 1 : 収益最大化システム：各電力取引市場の価格動向を踏まえ、蓄電池の充放電を最適化し収益最大化を図るシステム  
\* 2 : AC/RAシステム：電力需給の調整に必要な制御・調整機能を担い、需給調整市場などに対応した蓄電池運用を実現するシステム



## 【資本業務提携の目的と概要】

### ■ Shizen Connect が提供する VPP プラットフォームの活用

Shizen Connect が提供する VPP プラットフォームと、当社の予測・最適化などのデジタル技術を組み合わせることで、系統用蓄電池を活用したアグリゲーション事業への早期参入および事業拡大を目指します。

### ■ アグリゲーションビジネス拡大に向けた共同研究、開発

系統用蓄電池を活用したアグリゲーション事業を基盤とし、両社のアセットを活用して、以下の領域で共同研究、開発を推進します。

- ・今後ますます普及が期待される再エネ発電リソースおよび需要家リソースアグリゲーションを見据えた研究、開発
- ・旧一般電気事業者<sup>注3</sup>・都市ガスをはじめとする大手エネルギー会社のアグリゲーション関連システムの開発・導入における協業
- ・EV のアグリゲーションや環境価値との連携などの新たなサービスの研究、開発

## 【今後の取り組み】

本事業では、系統用蓄電池の保有・運用を通じて実運用データの蓄積と技術検証を進め、予測・最適化をはじめとした当社の IT アセットを継続的に高度化していきます。

また、Shizen Connect との連携により、VPP プラットフォームを活用した運用ノウハウの獲得を進めるとともに、将来的にはアグリゲーション事業やエネルギー企業向けの運用支援・IT サービスとしての展開を図り、系統の安定化および再生可能エネルギーの普及に貢献していきます。

以 上

### ※注 1：アグリゲーション事業

系統用蓄電池などの分散電源を対象に、卸電力市場および需給調整市場における市場取引および需給調整を行う事業

### ※注 2：バーチャルパワープラント

需要家側エネルギーリソース、電力系統に直接接続されている発電設備、蓄電設備の保有者もしくは第三者が、そのエネルギーリソースを制御することで、発電所と同等の機能を提供すること

### ※注 3：旧一般電気事業者

従来、電気事業法による参入規制によって、自社の供給区域における電気の小売供給の独占が認められていた電力会社 10 社

### ■ BIPROGY Energy Storage 会社概要

商号：BIPROGY Energy Storage 合同会社

設立：2026 年 6 月 1 日

所在地：東京都江東区豊洲 1-1-1

代表社員：BIPROGY 株式会社

事業内容：系統用蓄電池を中心としたエネルギー関連事業

### ■ Shizen Connect 会社概要

商号：株式会社 Shizen Connect

設立：2023 年 10 月

所在地：東京都中央区日本橋本町二丁目 4 番 7 号 遠五ビル

代表：代表取締役 CEO 松村 宗和

<https://www.se-digital.net/>

## ■関連リンク：

・2026年3月27日付ニュースリリース 定款一部変更に関するお知らせ

[https://www.biprogy.com/pdf/news/nr\\_260327.pdf](https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_260327.pdf)

・太陽光発電量・余剰量予測サービス

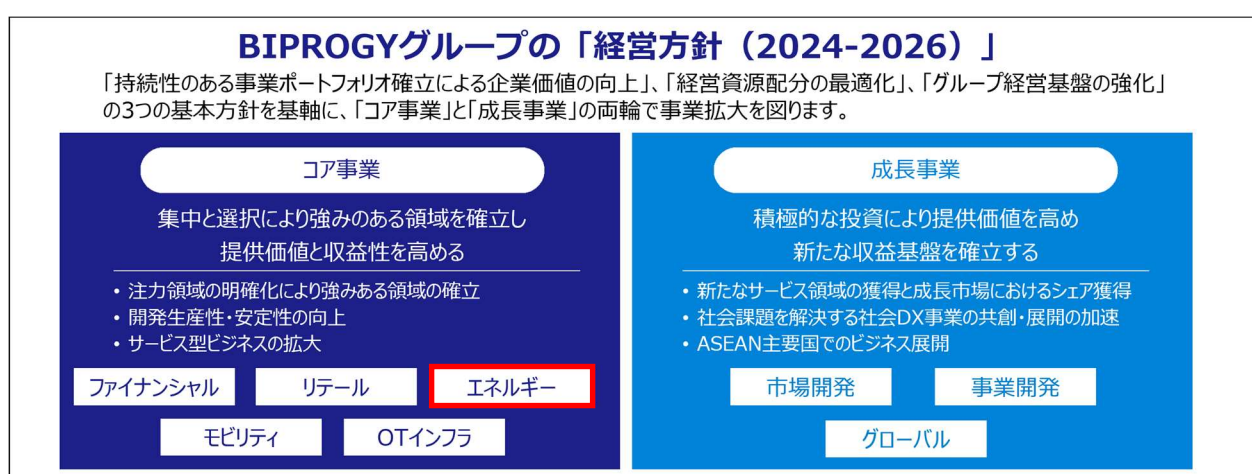
[https://www.biprogy.com/solution/service/ems\\_power\\_prediction.html](https://www.biprogy.com/solution/service/ems_power_prediction.html)

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)



### 【コア事業での取り組み】

BIPROGYグループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「エネルギー領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGYグループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、脱炭素社会の実現を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGYグループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>